

港区地域公共交通会議（第三回） 次第

日時：平成20年12月24日（水）

午前9：30～11：30

場所：港区議会 議会棟1階
第5、第6委員会室

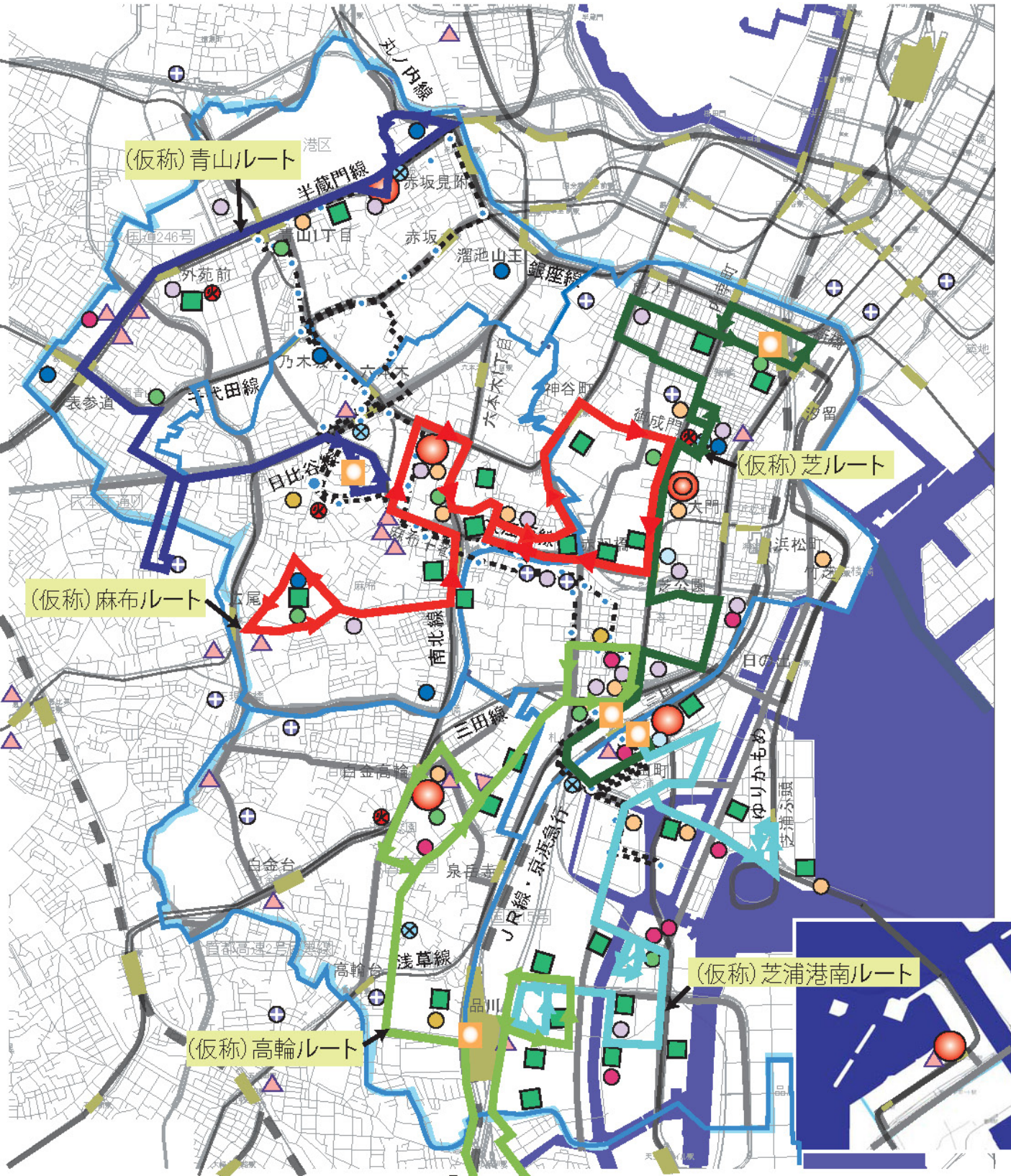
<次第>

- 1 開会
- 2 議事
 - 1) 前回会議の確認
 - 2) ルート（案）の提示
 - 3) ルート（案）の実査
 - 4) ルート（案）の確認
- 3 閉会

<配布資料>

- 資料1 港区地域公共交通会議（第二回）議事録

新規コミュニティバスの路線 (案)



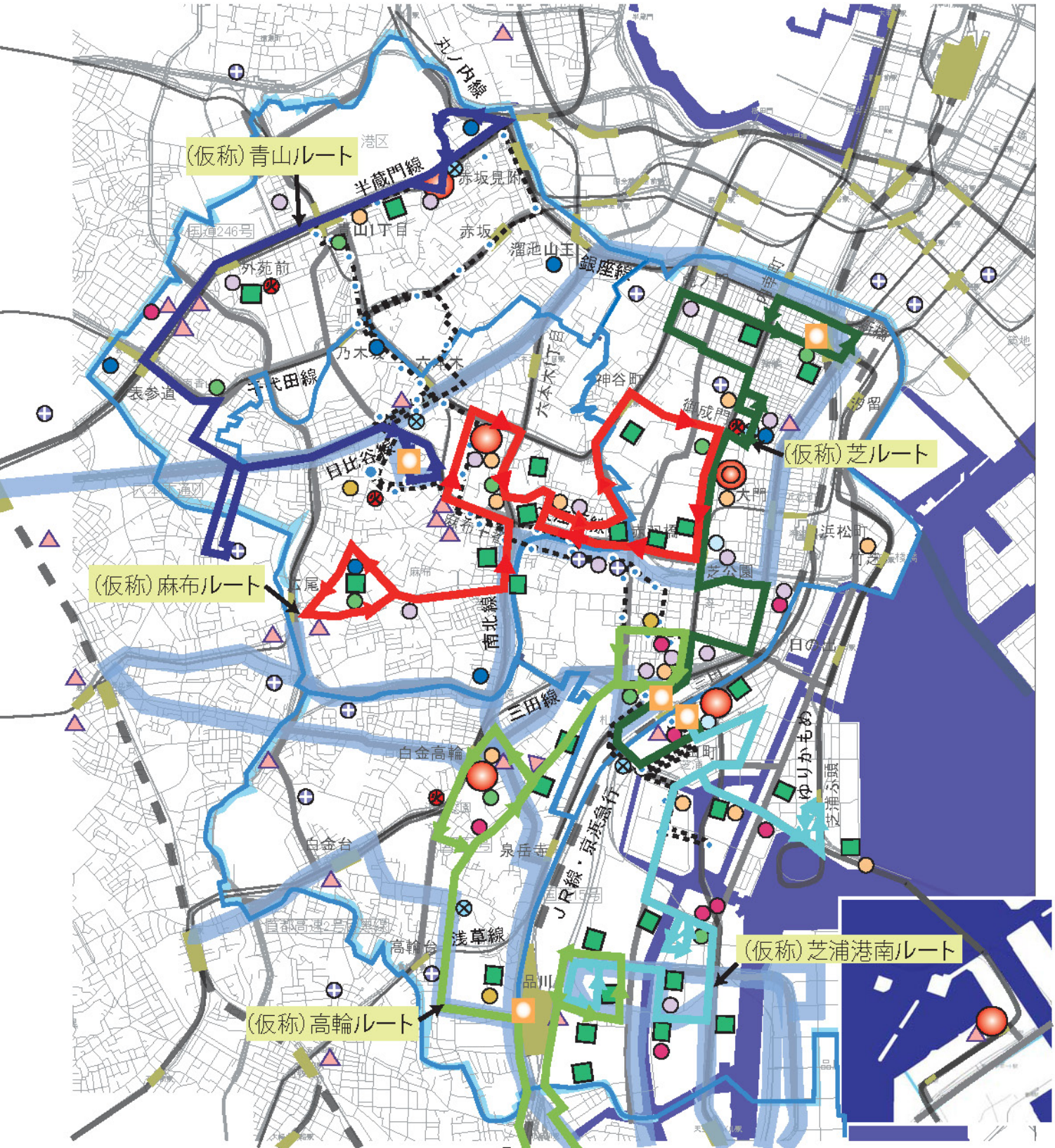
凡 例	
—	1. (仮称) 芝ルート
—	2. (仮称) 麻布ルート
—	3. (仮称) 青山ルート
—	4. (仮称) 高輪ルート
—	5. (仮称) 芝浦港南ルート
- - -	ちいばす (既存ルート)

鉄 道 凡 例	
—	鉄道駅
- - -	JR, 京浜急行

山手通り

凡 例	
●	区役所・総合支所
●	図書館、学習施設
●	保健、福祉施設
●	体育施設
●	その他公共施設
●	総合病院
●	その他主な医療機関
●	公営住宅
⊗	警察署
⊗	消防署
●	税務署
▲	スーパー
■	公園

新規コミュニティバスの路線 (案)



凡 例	
—	1. (仮称) 芝ルート
—	2. (仮称) 麻布ルート
—	3. (仮称) 青山ルート
—	4. (仮称) 高輪ルート
—	5. (仮称) 芝浦港南ルート
- - -	ちいばす (既存ルート)
—	運行本数200本/日以上 (都バス路線)

鉄 道 凡 例	
—	鉄道駅
—	JR, 京浜急行

山手通り

凡 例	
●	区役所・総合支所
●	図書館、学習施設
●	保健、福祉施設
●	体育施設
●	その他公共施設
⊕	総合病院
●	その他主な医療機関
●	公営住宅
⊗	警察署
⊗	消防署
●	税務署
△	スーパー
■	公園

第三回 港区地域公共交通会議 議事記録

日時：平成20年12月24日（水）午前9：30～12：00

場所：港区議会 議会棟1階 第5、第6委員会室

主な議事：

- 1) 前回会議の確認
- 2) ルート（案）の提示
- 3) ルート（案）の実査
- 4) ルート（案）の確認

出席委員等：別紙名簿参照

1. 前回会議の確認

（一同、前回議事への意見無し）

事務局： 第1回会議（10月24日開催）の会議録及び配布資料は、12月15日から港区HP上で公表した。

第2回会議（11月12日開催）で使用した路線図等については、検討途中のため公表すると区民に期待や不安を与えることから、当分の間は非公開とすることで了承頂いた。第2回の会議録についても、提示した路線図と関連するものが多いことから、本日の実査が終わり、もう少し路線を詰めた段階で、図面と会議録を合わせて公開したい旨、事務局から提案する。

（一同、異議なし）

委員： 本日のルート確認の意味は何か。今回の会議でルートを決定するということか。

会長： ルートの決定ではなく、ルートそのものの中身の確認であると捉えていただきたい。ルート決定の日程についてはまた御相談したい。

（一同、異議なし）

2. ルート（案）の提示

【説明内容】

- ・ 前回会議で確認いただいた5ルートで検討を進める方向性に基づき、交通規制、走行性、乗降者、歩行者への安全性などを重視し案を作成した。
- ・ その結果、5ルート【（仮称）芝ルート、（仮称）青山ルート、（仮称）麻布ルート、（仮称）高輪ルート、（仮称）芝浦港南ルート】となった。

3. ルート（案）の実査

以下の2班に分かれて実査を行った。

北班【（仮称）芝ルート※北側のみ、（仮称）麻布ルート、（仮称）青山ルート】

南班【（仮称）芝ルート※南側のみ、（仮称）高輪ルート、（仮称）芝浦港南ルート】

ルート（案）の確認

実査終了後、会議室に戻り意見交換を行った。

委員： 実査をしてみて幹線道路を多く通っているという印象があった。もう少しコミュニティバスらしく地域内の細かな道を通ってはどうか。

事務局： ルートについては警察などと調整しながら検討している。今後は既存路線の事業者や一部のルートが通過する他区との調整を進めていく予定である。検討・調整を進め、次回の会議で再提示する予定である。

委員： 今日の会議で意見がなければ、現在のルートで決定するという事か。

事務局： 特に、既存路線の事業者との調整が残っている。会議の中で意見を頂ければそれを調整し決定する。次回ご意見を頂いても、スケジュールの都合上調整が難しい。

委員： ルートは既存路線との重複が多い。運行後の利用実態等にもよるが、運行後に既存側の系統見直しも考えられる。次回予定日の来年1月14日までに、可能であれば重複部分の調整をさせて欲しい。

副会長： 停留所の位置の影響もあると思うので、これも含めて検討した方がよい。

委員： バス停は利用する施設を想定して設置するため、かなり重複すると思う。運行方向や便数に違いがあれば差が出ると思うが、運賃面での差もあるため考慮していただきたい。加えて、ルートを見ると細かい道が多いため、定時性の確保が課題となるのではないか。

副会長： 確かに、高輪ルートは特に課題である。

事務局： 次回の会議で課題が残るようであれば調整を行うが、ルート検討の詰めを行いたいと考えている。他にも、運賃の問題なども残っていることから、本会議の開催回数を当初予定より増やすことも視野に入れている。

委員： 当初の予定もあると思うが、折角の機会なのでもう少し考えて提案したい。

副会長： 区民ヘルート案を提示し、意見を聞く場は設けるのか。

事務局： 本会議で案が固まれば庁内で確認を取って区民意見聴取を実施する。あわせて、住民説明会を開催する予定である。

副会長： こらから隣の区や警察との調整も進めていくため、意見と調整がいつたりきたりにならないように進めて欲しい。

委員： 請願への対応という点で、交通上危険と思われる箇所を改善する工夫もあるのではないか。

委員： 図中の既存路線について200便/日以上とあるがこれはバス路線ではかなり多い方であり、（代理）ルートを引いているところでも既存のバスが通っているところもある。コミュニティバスも20分に1便であれば一方向で60便/日程度となるため、同頻度のものは入れていた方が良いのではないか。

副会長： 既存路線を見る際に、区間で束ねた運行便数の太さのみでなく、行き先や系統数も重要な視点である。次回の検討に分かりやすい資料があればよい。

事務局： 以前提示した資料をわかりやすく再整理し提示する。

会長： 北班の方はルートへの意見等はないか。

（特に無し）

事務局： 配布のコメント記入シートにご意見を書いて頂きたい。
加えて、後日また気づき等あれば別途連絡を頂きたい。

出席者名簿

	委員氏名	部署	出欠
港区地域公共交通会議	山田 憲司	港区 副区長	出席
	大井 英明	東京都 交通局 自動車部 計画課長	出席
	野出 直輝	株式会社フジエクスプレス 執行役員業務部長	出席
	藤崎 幸郎	社団法人 東京乗用旅客自動車協会 専務理事	代理
	平林 光政	社団法人 東京バス協会 専務理事	代理
	井筒 宣弘	港区議会 議長	出席
	星野 喬	港区議会 交通・環境等対策特別委員会 委員長	出席
	中村 喜一	港区老人クラブ連合会 副会長	出席
	堀 信子	港区心身障害児・者団体連合会 会長	出席
	須永 達雄	港区商店街連合会 会長	出席
	佐藤 紀雄	港区観光協会 会長	欠席
	久松 宏	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送担当）	代理
	松井 稔	東京都交通運輸産業労働組合協議会 バス部会事務長東京交通労働組合 自動車部長	出席
	福田 至	港区環境・街づくり支援部長 兼務 特定事業担当部長	出席
	花田 健司	警視庁 交通部 交通規制課 課長代理 副参事	代理
高橋 洋二	日本大学総合科学研究所 教授	出席	
寺内 義典	国土舘大学理工学部 准教授	出席	
港区地域公共交通会議作業部会	—	芝地区総合支所 地区政策課 課長	欠席
	—	麻布地区総合支所 地区政策課 課長	出席
	—	赤坂地区総合支所 地区政策課 課長	出席
	—	高輪地区総合支所 地区政策課 課長	欠席
	—	芝浦港南地区総合支所 地区政策課 課長	欠席
	—	国道 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課 専門調査員	出席
	—	都道 東京都第一建設事務所 管理課 管理係長	出席
	—	区道 港区環境・街づくり支援部 都市施設管理課 占用係長	欠席
	—	愛宕警察署 交通課 交通規制係 統括係長	出席
	—	三田警察署 交通課 交通規制係 係長	出席
	—	高輪警察署 交通課 交通規制係 係長	出席
	—	麻布警察署 交通課 交通規制係 係長	代理
	—	赤坂警察署 交通課 交通規制係 係長	出席
—	東京湾岸警察署 交通課 交通規制係 総括係長	欠席	
事務局	波多野 隆	港区環境・街づくり支援部土木計画担当課長	出席
	大浦 勤	港区環境・街づくり支援部都市計画課交通計画担当	出席
	一守 由紀夫	オリエンタルコンサルタンツ（株）	出席
	佐藤 真理子	オリエンタルコンサルタンツ（株）	出席
	大嶋 智也	オリエンタルコンサルタンツ（株）	出席